



目次

新年挨拶..... 2

特集..... 4

トピックス..... 5

姉妹都市ブルームコーナー..... 6

住民福祉課便り..... 8

くじらの博物館便り..... 10

お知らせ..... 12

平成 24 年分確定申告について..... 13

保険衛生関係予定..... 14

日の出

(写真提供 庄司 起也 氏)

新年明けまして

おめでとうございませす

旧年中は、町の行政運営に格別のご支援ご協力を賜りありがとうございますございました。厚くお礼申し上げます。

さて、わが国は長引く不況下にあつて、被災地の復興、原発問題など、多くの難問が山積する社会情勢の中、国政選挙が執行され、再度の政権交代となりました。新政権には、

経済対策をはじめとする様々な政策の実現に期待するところでありますが未だ厳しい経済状況が続くと予想されます。このような状況下において、私たちの町におきましても健全な財政運営と行財政改革に努めるとともに、限られた財源を有効に活用し、「住民の皆様が安心して暮らせるまち」「子どもたちが大地に生まれてよかったと胸を張って誇れるまち」を目指して全力で邁進していく所存であります。なお、我々の町のシンボルであるくじらの博物館を含めたくじら浜公園の整備及び充実にも積極的に取り組む所存であります。我が町が古来より鯨と関わり築きあげてきた鯨文化を後世に伝承するだけでなく、発展させ、「国際的な鯨の学術研究都市」を目指したいと考えております。

昨年は、老人福祉施設事務組合事業において、就任当初からの念願でありました老人ホーム南紀園の改築事業につきまして新宮市をはじめ、那智勝浦町、古座川町、串本町、北山村のご尽力により着手できる運びとなりました。

また、町の事業といたしましては、かねてより進めておりました捕鯨船「第一京丸」の陸揚げ、水道事業におきましては、市屋区民の皆様のご理解、ご協力のもと新たに二カ所の水源地を確保し、昨年十月十日より給水を開始することができました。このように着々と各施策や事業を実行できますのは、太地町議会議員の方々や町民の皆様のご理解、ご協

力のおかげであります。

本年の事業につきましては、昨年よりの継続事業であります山中道路二号線の工事、公衆便所の新設や洗浄機付き洋式便器の設置、防災ラジオの無償貸与を予定しております。

特に、防災面につきましては、先に発表されました南海トラフ地震の指針に基づき防災計画の見直しを図り、防災体制の強化や避難路の整備を行うとともに、各種防災訓練を開催し、町民の方々の防災意識の向上に努め、町全体の防災力のさらなる向上や住民の生命を守るための対策を最優先に進めてまいります。

結びになりましたが、町行政運営にご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、町民の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

太地町長 三軒 一高



新年明けまして

おめでとうございませす

皆様には、穏やかで希望に満ちた新年をお迎えることと存じます。

昨年は町政や議会活動に関して温かいご指導ご意見を賜りありがとうございました。議員一同心より御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年は大災害からの復興の年として大勢の人々が力を合わせ東北でも紀州でも、故郷再建のため大きな輪を広げ絆を強めて参りました。しかし復興（復帰）にはまだまだ多くの課題や解決しなければならぬ問題点が多く今更ながら自然の猛威の前には人間の無力さを思い知らされるばかりです。しかしその手をゆるめることはできません。一日も早く安心して暮らすことのできる故郷を目指して最大限の力を結集してゆく必要があります。



三十年以内には東海、東南海、南海地震が高い確率で引き起こされるといわれており、私たちの町でも身近なところから防災減災の手段が講じられつつあります。

各家庭に貸与されました個別受信機や防災無線の充実と的確な対応、正確な情報をいち早くキャッチして自分の身を守ることに。津波から一刻も早く避難し隣近所の日常的な助け合い協力ができるように、常にきめ細かな町の指導や広報が行われ安全のための退避路や生活環境の整備が進められています。

災害が起こればまず自分の安全を確保し津波からはできるだけ高いところへ避難すること。お互いに心がけて行きましょう。

「崖」最近の報道でよく見かける言葉です。日本の状況についても「政治の崖、財政の崖」「選挙の崖」等々、追いつめられて崖っぷちに立たされちよつとしたバランスの崩れ不安定な姿勢で足を踏み外すと雪崩のような総崩れが起こると他人事のように論評するむきがあるようですが、当然のことながら私たち国民一人一人が直面している難題でもあります。私たち太地町もそのような基盤の上になりました。町長を先頭に行政の皆さんも大変なごくろうをいただいています。

今度の国政選挙の結果がどのような方向を示してくれるのか、しっかりとその有様を見据えて行きたいものと考えます。

昭和、平成の市町村合併を返上し、単独の途を選択したこと。紀伊半島近隣地域への原子力発電所の阻止。太地漁協の再建。新しい水源の確保等々太地町の町づくりの基本に関わる大きな問題を町民の皆さんと共に決断し汗を流して成し遂げて参りました。長いこと懸案でありました老人ホーム「南紀園」の着工も去る十二月十三日に終わり今年度未成、来年四月には始動を始めます。鯨問題も県警、海上保安庁の活動により風体のわからぬ輩の不法行為は絶対許さないかたちで万全の警備が敷かれており、心より感謝と御礼を申し上げます。これらの警備体制は単に太地町の沿岸小型捕鯨や追い込み漁を擁護するだけでなく、その先には尖閣列島問題や、北方領土問題につながり、大切な国や国民の主権を守ることにつながるステージの一部だと思っております。

大変厳しい一年となることですが、皆さんと共に努力を重ねて参りますのでどうかよろしくご指導をお願い申し上げます。ご多幸をお祈り致します。

太地町議会議長 三原 勝利

広報たいじで振り返る2012年



成人式



白馬北小との交流会 in 白馬村



捕鯨船陸揚げ事業



こども園入園式



小学校入学式



中学校入学式



中学校体育祭



第14回ツール・ド・熊野



くじらに出会える海水浴場



中学生ブルーム派遣事業



白馬北小との交流会 in 太地町



第27回くじら祭



ご長寿表敬訪問



太地中学校生徒議会



サンタクロース幼稚園訪問

「太地中学校生徒議会」開催！

平成 24 年 11 月 26 日（月）、太地町議会議場で太地中学校生徒議会が社会の授業の一貫として開催され、3 年生の生徒が実際の議会と同じように議長や議員として模擬議会を行いました。議長役や議員役の生徒は緊張しながらも、しっかりと役割を果たしていました。

町としても、中学生を代表する生徒たちの声を聞くことで、よりよいまちづくりを進めていく良い機会となりました。生徒からの一般質問の内容は、以下の通りです。

- | | |
|-------------|---------------|
| ◎太地駅について | ◎医療費について |
| ◎町の活性化について | ◎防災について |
| ◎循環バスについて | ◎町内の危険な場所について |
| ◎電灯について | ◎避難路の整備について |
| ◎中学校の設備について | ◎ブルーム派遣について |
| ◎高齢者対策について | ◎バス券について |
| ◎町づくりについて | ◎暖海地区のトイレについて |
| ◎梶取崎の公園について | |



はきはきと一般質問をする佐々木健介くん



議員席に座って真剣に話を聞く生徒たち

寒さに負けず走る！

平成 24 年 12 月 6 日（木）、東の浜において太地小学校の持久走大会が開催されました。1・2 年生、3・4 年生、5・6 年生に分かれてスタートし、それぞれゴールを目指してひたむきに走る姿を見せてくれました。当日は冷たい風が吹いていましたが、たくさんの観客からの「頑張れ！」「あとちょっと！」という熱い声援と子どもたちの懸命な走りで、会場は温かい空気に包まれました。

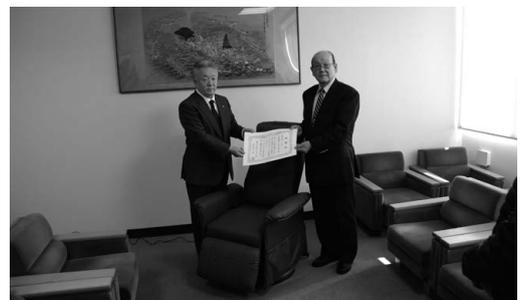


ゴール前、力を振りしぼって走る子どもたち

電動椅子 15 台寄贈

平成 24 年 12 月 11 日（火）、太地町の「高齢者にやさしい町づくり」の理念に合致するということで、株式会社ミヤマ様より電動リクライニングソファが 15 台寄贈されました。

このソファは、町や社会福祉協議会で有効に活用させていただきます。憩いの家に 2 台設置予定ですので、お気軽にご利用ください。また新築する南紀園にも、今後設置する予定です。



リクライニングソファを寄贈するミヤマ代表取締役・山本義貞氏（右）と彰状を渡す三軒町長（左）

A Happy
New Year!!

We Love Broome!! ～姉妹都市ブルームのコーナー～

ブルームや、経由地であるパースという都市には、多くの博物館があります。

この訪問ではブルームの人々と交流するだけでなく、現地の歴史や文化について学ぶことも大きな目的の1つでしたので、ブルームのパール・ラガーズ博物館や港町であるフリーマントルのマリタイム博物館、パースの西オーストラリア州博物館など実に様々な博物館を見学しました。

この作文を書いた阪本くんはどの博物館の資料にも非常に興味を持ち、熱心に見入っていました。子どもたちにとって、ブルームと太地の関係を考える上で良い機会になったのではないかと思います。

太地との関係と日本との違い

太地中学校2年 阪本 祐人

僕は、太地との関係と日本との違いを学んできました。違ったことは、やはり食文化です。オーストラリアと日本ではやはり、食べるものが違いました。日本は寿司などの油の少ない食べ物をよく食べますが、オーストラリアはやはり肉類が多かったです。羊肉や牛肉をよく見ました。肉は日本と違い少し固かったと思います。朝食も違いました。やはり量が多かったと思います。ホストファミリーはトーストか、コーンフレークを食べていました。それと僕はホストファミリーにマクドナルドに連れて行ってもらったのですが、日本のマクドナルドのハンバーガーと大きさが違いました。日本にはないハンバーガーもあり、日本にもあるが名前が違うハンバーガーがありました。

もう1つ違ったことは学校です。オーストラリアの学校の授業は、

「これ授業なの」

と思うくらい日本の授業と違いました。オーストラリアの生徒は授業と全く関係もないことをしている生徒もいました。しかし、オーストラリアの生徒は面白かったです。

学校は日本みたいな校舎はなく、教室の移動は外を歩いて移動していました。運動場は、すごく広かったです。はしからはしまで1キロメートルはあるんじゃないかと思うくらい広かったです。学校内は自然がたくさんありとてもきれいでした。

太地との関係は真珠が関係しているそうです。ブルームの日本人墓地にはたくさんの日本人のお墓がありました。和歌山県、広島県、福岡県などたくさんの県から来た人のお墓

がありました。太地の人のお墓もありました。脊古、遠見、漁野の名字が刻まれたお墓を見つけました。この墓地で眠っている人の多くは、サイクロンで亡くなったそうです。この墓地から、多くの日本人がブルームに来て真珠関係の仕事をしていたことが分かりました。真珠貝からボタンなどいろいろなものが作れることも分かりました。博物館にも行き、どのようにして真珠を採っているか、どのような船で海に真珠を採りに行ったかも分かりました。真珠採りに使っていた潜水服はすごく重そうでした。やはり当時は、酸素ボンベなどがなく、呼吸などは人力でホースのようなもので空気を送っていたことも分かり、真珠関係の仕事の大変さや、すごく危険だったということが分かりました。やはり真珠関係の仕事をしてきた人たちは、おぼれたり潜水病で亡くなったりしている人たちが多かったそうです。お盆供養祭の時は、日本人もいました。ブルームの人々もたくさん来ていました。最後に全部のお墓にろうそくを置きました。亡くなった人たちはすごくうれしかったと思います。

ブルームに行って、文化の違い、食文化の違い、太地とブルームの関係を学べていろいろな体験ができました。この体験を家族と友達に伝えたいです。ブルームに行けて、本当によい体験ができたと思います。



写真左：ブルームのパール・ラガーズ博物館にて、真珠貝ダイバーのヘルメットをかぶる阪本くん



写真右：同じくパール・ラガーズ博物館にて、生徒たちの集合写真。左から阪本くん、榎本紀弘くん、山口真央くん、森美穂さん、久原可帆里さん、長谷若奈さん

次回も太地中学校の生徒の感想文を掲載します。

Good-bye till next month...



住民福祉課便り

地域で防ぐ高齢者虐待

平成18年4月1日から「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されました。虐待は、決して特別な人や特別な環境によってのみ起こるものではありません、誰もが直面するかもしれない問題です。虐待の予防、早期発見のために「高齢者虐待」について理解を深めましょう。

高齢者虐待のサイン

■高齢者の状況から見えるサイン

- ・身体に小さな傷やあざが頻繁に見られる。
- ・寝具や衣服が汚れたままの状態が多くなる。
- ・おびえる、わめく、泣く、さげふ等の状態が見られる。
- ・年金や財産があり、お金の困っているはずがないのにお金がないと訴える。
- ・急激な体重の減少、脱水、栄養失調などの状態にある。
など

■養護者（家族）の状況から見えるサイン

- ・医師や介護サービスの担当者に会いたがらない。
- ・高齢者に対する冷淡な態度や無関心さが見られる。
- ・介護に疲れが感じられ、追い詰められている様子がある。
など

■生活から見える虐待のサイン

- ・怒鳴り声や悲鳴、物が投げられる音がある。
- ・居室が極端に不衛生な状態である。
- ・電気・ガス・水道などが止められている。
- ・高齢者が長時間、あるいは不自然な時間に家の外で過ごしている。
など

養護者（家族）への理解

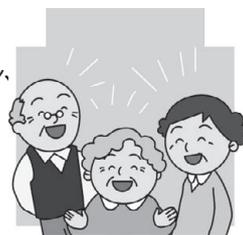
皆さんのまわりに、一人で介護を抱え悩んでいる人はいませんか？「高齢者が被害者」「養護者（家族）が加害者」と一方的に決めつけるのは避けなければなりません。養護者（家族）こそが支援を必要している場合があります。高齢者だけでなく、養護者や家族全体を支援の対象者としてとらえることが必要です。

認知症の正しい理解を深めましょう

虐待を受けている高齢者の多くは、認知症があるといわれています。認知症について正しく理解し、認知症を抱える高齢者と養護者（家族）を見守り、支えていく地域づくりを進めることが大切です。

高齢者・養護者（家族）を孤立させない地域づくり

高齢者や養護者（家族）が地域で孤立していることが、虐待を引き起こし、発見を遅らせる大きな原因です。日頃からの地域での声かけや支え合いが虐待を未然に防ぐことにつながります。



虐待かもしれない？と思ったら・・・

高齢者虐待防止法では、虐待に気づいた人は市町村に通報義務があることが定められています。虐待はより早く発見し、支援することが大切です。通報や相談を受ければ、住民福祉課や地域包括支援センターが中心となって、ただちに高齢者および養護者の支援を行います。

上記のような虐待のサインに気づいたときは、右記の相談窓口にお知らせください。

※通報者の方の個人情報は固く守られます。

相談窓口

太地町地域包括支援センター

（住民福祉課内） ☎59-2335

インフルエンザを予防しましょう

冬はインフルエンザが流行しやすい季節です。睡眠と休養、バランスのとれた食事などで体力や抵抗力を保ち、予防を心がけましょう。

★ 予防のポイント ★

- ◆ 外出先から帰ったら手洗い、うがいを徹底しましょう
- ◆ 咳エチケットをしましょう
- ◆ 流行時、人ごみや繁華街など人の多く集まる場所への外出はなるべく控えましょう
- ◆ 十分な休養、バランスの良い食事など規則正しい生活をしましょう
- ◆ インフルエンザにかかったかなと思ったら、かかりつけ医など身近な医療機関に電話をし早めに受診しましょう



ノロウイルスって？～ノロウイルスによる感染性胃腸炎が流行しています～

★ ノロウイルスの特徴 ★

特徴1

人の腸管内でのみで増殖します。

特徴2

感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも発症します。

特徴3

食品からだけでなく、接触や飛沫などを介して経口感染することがあります。

特徴4

ノロウイルスに一度、感染した患者でも、繰り返し感染・発症します。

◆ 感染するとどんな症状になるの？

潜伏期間

感染してから症状が出るまでの時間は、24～48時間です。

症状

吐き気・嘔吐・下痢・微熱が1～2日間続きます。感染しても症状のない場合や軽い風邪のような症状のこともあります。乳幼児や高齢者は、嘔吐物を吸いこむことによる肺炎や窒息にも注意が必要です。

症状が出たら

自己判断での薬の服用は症状を悪化させる場合がありますので、医療機関への早めの受診を心がけましょう。たとえ症状がでていなくても、ウイルスは1週間～1ヶ月程度にわたり便中に排出される場合がありますので、注意が必要です。



◆ 予防方法は？

予防1

手洗いの徹底

●帰宅時、トイレの後、調理の前後、食事の前には、石けんを、
で手を洗いましょう。



予防2

食材は十分に加熱する

●中心部まで十分に加熱しましょう。食品の中心温度85度以上
して食べましょう。

予防3

生で食べるときは十分に洗浄する

●生で食べる食品（野菜やくだものなど）は流水でしっかり洗



予防4

調理器具は洗浄消毒

●まな板や包丁などの調理まな板や包丁などの調熱湯（85℃）で1分以上の加熱をするか、
0.02%の塩素系漂白剤で消毒しましょう。

◆ どうやって感染するの？

このウイルスの感染経路は、ほとんどが経口感染です。感染経路としては、人から人あるいは食品による感染が考えられています。

経路1

食べ物 ➡ 人

ウイルスを取り込んで蓄積しているカキや二枚貝を生、あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合



経路2

人 ➡ 食べ物 ➡ 人

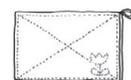
ウイルスに汚染された調理従事者などの手、調理器具を介して汚染した食品を食べた場合、あるいはウイルスで汚染された水を摂取した場合



経路3

人 ➡ 人

患者からの糞便、吐物、手ぬぐい、タオルなどから二次感染した場合





三保羽衣アメリカクラブ

Miho Hagoromo America Club

紀 伊半島南部の漁村から大勢の人々が移り住んだロサンゼルス市サンペドロのターミナル島には、静岡市清水区の三保から来ている人々もありました。三保では2009年に、アメリカ移民の子孫たちによって「三保羽衣アメリカクラブ」が結成され、アメリカ在住の三保出身者とその子孫が結成した「三保クラブ」と交流しています。

先日、三保羽衣アメリカクラブの集まりに参加して、ターミナル島の日系人の歴史を描いたドキュメンタリー映画「古里：失われた村、ターミナル・アイランド」日本語字幕版を上映し、また太地における移民史調査の取り組みを説明する機会を得ました。会長で前清水市長の宮城島弘正氏、事務局長の江口敏郎氏をはじめ、およそ30名の会員の皆様は我々の来訪を大いに歓迎して下さいました。

参加者の一人で、大正10年生まれの桜田千代子氏が、実はターミナル島生まれで、大正14年まで島で暮らしていたと分かって、三保の皆様を含む参加者一同は大変驚き、喜んだのでした。父親の桜田松次郎氏は、昭和2年に帰国するまで「日吉丸」という船で漁業に従事していたということです。三保小学校正門横には、三保宮方出身の鈴木與平氏が帰国記念として昭和10年に寄贈した二宮金次郎の像が立っています。『サンペドロ同胞発展録』によると、鈴木氏は大正5年に渡米し、ユタ州で農業に従事した後、大正7年頃にターミナル島へやってきて、「ライオン丸」、「エスブラザー丸」、「コーストリカ丸」、そして昭和11年には大型の「ナンシーハンクス丸」を建造して、遠洋漁業に従事していました。「ライオン丸」には、弟の鈴木政蔵氏も乗っていたようです。ターミナル島の三保出身者はまだ何人もあったようですから、調査の進展を期待したいと思います。

おそらく来春には、映画「古里」を監督したデビット・メツェラー氏が来日し、太地町公民館や立命館大学をはじめ、国内数か所で講演する予定です。ターミナル島の日系人の歴史を探求する人々のネットワークは、ますます広がっていきます。



ターミナル島生まれの桜田千代子さん



三保、太地、ターミナル・アイランダーズの交流発展を祈って。



鈴木與平氏が三保小学校に寄贈した二宮金次郎像



TOPICS
01 イベント「くじらの博物館からのお年玉」今年も好評実施中!

毎年恒例の「くじらの博物館からのお年玉」を今年も開催いたします。「博物館の存在とその活動内容を、いろいろな方に知って頂きたい!」という気持ちでスタートしたこの企画も今年で3年目。みなさんにお渡ししたお年玉は、3,000個近くになるでしょう。

今年は、ぼち袋のデザインもリニューアルしました。ぼち袋の中には博物館オリジナルのステッカーが入っています。どんなステッカーかは見てのお楽しみ!

期間中にご入館頂いた、お子様(幼児を含む未就学児、小学生、中学生の方)全員にオリジナルぼち袋入りステッカーをプレゼントします。数に限りがありますので、手に入れたい方はお早めに博物館までお越しください。(6日まで)

今年も皆様が自慢したくなる地域の博物館を目指して、様々な企画・活動に取り組んでまいります。どうぞ今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

みんな、待ってるよ。



TOPICS
02 「オキゴンドウの赤ちゃん」の愛称を募集します!

2012年6月5日にくじらの博物館で誕生したオキゴンドウの赤ちゃん(オス)は、生後6ヶ月を迎え元気に成長しています。博物館では現在、このオキゴンドウの赤ちゃんの愛称を募集しています。

オキゴンドウの繁殖例は全国でも少なく、日本の水族館(日本動物園水族館協会加盟園館)での出産例は、沖縄美ら海水族館の1例のみです。

現在、赤ちゃんの体長は出生時から70cmほど成長し、推定220cmになりました。母親が与える母乳のほかに、1日6.0kgの魚(サバやホッケ等)を係員の手元から食べています。博物館の自然プールで一般公開されており、「ふれあい栈橋」からはその可愛い姿を間近にご覧頂けます。

下記の要領にて、「オキゴンドウの赤ちゃん」の愛称をご応募ください。採用された方から抽選で、太地町内の民芸工房「抱壺庵(ほうこあん)」特製のオリジナル「オキゴンドウの親子壁掛け」と「くじらの博物館入館招待券5名様分」をプレゼントいたします。素敵な愛称をお待ちしています!

「オキゴンドウの赤ちゃん」の愛称募集 応募要項

応募締切: 2013年1月15日(火)

応募方法: 官製ハガキに以下の項目を明記の上、下記宛て先まで郵送(E-mailでも応募可)

- 1) 赤ちゃんの愛称とその理由
 - 2) 応募者の住所、氏名、年齢、電話番号
- ※ご応募は、1人につき1点に限ります。

応募先: 〒649-5171

和歌山県東牟婁郡太地町大字太地2934-2
太地町立くじらの博物館 オキゴンドウ愛称募集係
E-mail kujirakan.name@gmail.com

当選発表: 当選者に電話又はメールで連絡
オフィシャルブログ「飼育日記」に掲載
→ <http://kujihaku.cocolog-nifty.com/>

景品: 愛称決定者の中から抽選で1名様に太地町内の民芸工房「抱壺庵(ほうこあん)」特製のオリジナル「オキゴンドウの親子壁掛け」と「くじらの博物館入館招待券5名様分」
※決定した愛称に応募された方が複数の場合、抽選とさせていただきます。

この子にいい名前をつけてネ!

「オキゴンドウの赤ちゃん」の母親について

愛称「ナツサ」
命名理由: 太地町の地名「夏山(なつさ)」より
体長: 410cm 推定体重: 900kg 推定年齢: 15歳

お知らせ

太地いきいき情報コーナー

小学生～高校生のための春
休み海外派遣参加者募集

文部科学省所管の財団法人・国際青少年研修協会では、8事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。おひとりでご参加になる方が8割以上、はじめて海外へ行かれる方が6割以上のご参加です。事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

◇内容 ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

◇派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・ニュージーランド・カンボジア・フィジ

◇日程 3月24日(日)～4月5日(金) 9～12日間

◇事業により異なります。

◇対象 小3～高3の方まで

◇事業により異なります。

◇説明会 全国12都市、1月下旬

◇入場無料・予約不要

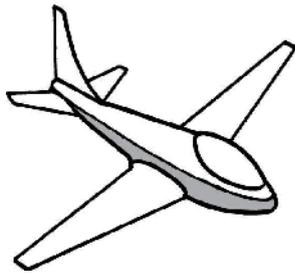
◇参加費 29,800～43,800円(共通経費は別途)

◇1月28日(月)までにお申込みの方は、早割りで1万円割引いたします。

◇締切 2月4日(月)

◇お問い合わせ

(財)国際青少年研修協会
〒108-0073 東京都港区三田5-7-8
921 (Tel) 03-6459-4633
E-mail: info@kskk.or.jp
URL: <http://www.kskk.or.jp>



じゅんかんバスをご利用のお客様へ

車内でおケガのないようにご協力を！

いつもバスをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。よりいっそう安全にご乗車いただくために、次のご協力をお願いいたします。

●発車するときや走行中は
座席をかわらないでください。

●バスが止まるまで
座席を立たないでください。



「国道42号新宮管内災害復旧工事」のため、森浦地区において護岸復旧工事が施行されています。

3月29日まで片側通行の交通規制を行いますので、じゅんかんバスの発着時間に影響が生じる恐れがあります。ご利用のお客様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力くださいますようお願いいたします。



○お問い合わせ○
太地町役場
総務課
(59-2335)

防災ラジオの貸出について

太地町では、災害時の緊急情報や避難情報など、町民の皆さんの安全を守り、大切な情報をお届けするために、防災行政無線(町内放送)を受信できる機能を持った「防災ラジオ」を貸し出しています。

◇対象 **太地町全世帯**

◇無償貸出し・随時受付

お申込みは太地町役場総務課(0735-59-2335)へお願いします。

申込書は役場にごございますので、お申込みの際は**印鑑をご持参ください。**

なお、お申込みや受け取りが困難な方は、お気軽に役場総務課までご連絡ください。

※6月頃配布予定となります。



太地町防災ラジオ

平成24年分確定申告について

所得税・消費税の確定申告

1 税務署での相談及び申告書の受付等

種類	相談及び申告書の受付	納付期限	口座振替日
所得税の確定申告	2月18日(月)から3月15日(金) 還付申告の方は2月15日(金)以前でも申告書を提出できます。	3月15日(金)	4月22日(月)
消費税の確定申告 (個人事業者)	4月1日(月)まで	4月1日(月)	4月24日(水)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です。

2 税務署以外の相談会場開設の日

会場	開設日														受付時間		
	2月																
	5	6	7	8	12	13	14	15	18	19	20	21	22	25	26	27	
	火	水	木	金	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	
那智勝浦町役場						●	●								○	○	9:30~12:15 13:00~15:00
太地町公民館	●									○							
古座川町中央公民館		●									○						
串本町文化センター			●	●								○	○				

※1 「●」印の会場は、サラリーマンや年金受給者のための還付申告会場です。

「○」印の会場は、税理士会新宮支部による無料相談会場です。

2 各会場とも土地・建物・株式等を売却された所得、山林所得に関するアドバイスは行っておりません。

3 混雑の状況により、受付終了時間を早める場合がありますので、あらかじめご了承ください。

贈与税の申告

1 税務署での相談及び申告書の受付等

種類	相談及び申告書の受付	納付期限
贈与税の申告	2月1日(金)から3月15日(金)	3月15日(金)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です

平成26年1月から

記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告の方のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。

《保健衛生関係 1 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
1月10日(木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
1月17日(木)			
1月24日(木)			

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
1月9日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
1月11日(金)	成人健康相談(血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
1月28日(月)	成人健康相談(血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
1月10日(木)	10か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町健康福祉センター
1月17日(木)	1歳半、3歳半児健診	13:00～13:10(受付)	多目的センター
1月24日(木)	4か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町健康福祉センター

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
1月7日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
1月21日(月)			
1月7日(月)			森浦集会所
1月28日(月)			

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】

中学生の視点から

平成24年12月3日(月)にケーブルテレビ白馬の指定管理者である(株)AICコミュニティケーションズの番組企画により白馬中学校の生徒6名が村長室を訪れ、白馬村についての意見交換から自分の将来まで幅広い話題で懇談をしました。

中学生なりの視点から飛び出す鋭い指摘や意見に太田村長は熱心に耳を傾け、それぞれの話題に的確な答えを返すと、中学生たちは「自分たちの見えないところで白馬村はたくさんのお仕事をしてくれている」と驚いた様子でした。

当日は各学年2名ずつの訪問でしたが、さすが中学校3年生ともなると立ち居振る舞いや口をつく視点の鋭さから、まさに「元服・裳着」の年齢に達したという印象を受けました。日々社会の中で心配の種となることの多い現代の若者の中で、次代を担う彼らの姿を見て太田村長の顔も少しほころんだように見えました。



～お食事のご案内～

- ※ 昼食 11時～14時
- ※ 夕食 17時～19時30分
(ラストオーダー 19時)
- ※ 宴会・折詰・弁当・おませ等
お気軽に御利用ください



国民宿舎 白鯨
TEL 59-2323

住民基本台帳

(平成24年11月末日現在)
総人口 3,402人
男 1,547人
女 1,855人
世帯数 1,654世帯
(前月比: 総人口 5人増
世帯数 増減なし)